1 事業者の氏名等

 事業者の氏名
 大栄不動産株式会社

 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)
 取締役社長石村等

 事業者番号A07533

2 報告する事業所等の全体の状況(2019年度の状況)

条例第8条の23第1項 報 告 事 業 所 数		原油換算エネルギー 使 用 量 の 合 計		kl
条例第8条の23第2項 報 告 事 業 所 数	3 事業所	京油換算エネルギー 使 用 量 の 合 計	62	kl

3 報告する全事業所における合計二酸化炭素排出量の状況

合計二酸化炭素排出量	5,924	t
------------	-------	---

4 評価の対象とする事業所

評 価 対 象 事 業 所 □ 義務提出事業所 ■ 全事業所

5 評価対象事業所における直近5か年度の状況

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
合計二酸化炭素排出量	5,701.00	6,069.00	6,180.00	6,189.00	5,924.00	t
合 計 延 床 面 積	77,749.15	78,146.25	78,146.25	78,714.03	79,955.26	m²
合 計 原 単 位	73.32556	77.66207	79.08248	78.62638	74.09143	kg-CO ₂ /m²

平均合計二酸化炭素排 出 量 削 減 率	-0.96	%
平均合計原単位改善率	-0.25	%

6 再生可能エネルギーの利用事業所数及び割合

	111	7 111	ш.	1 / *	١.	*/ 1/11 T / N// 3N/ O D1	Ц
再利	生 可 用	能事	ェネ 業	ルギ 所	· 数	0	事業所
再利	生 可 用	能き事	ェネ 業	ルギ 所		0	%

7 評価結果

地球温暖化対策の取組に係る評価		ランク
-----------------	--	-----

量削減率					
			%		
善善			%		
.事業所率			%		
他	特記事項は	上内容を記	載		
ノベル					
1					
業としての付 り防止に努め	上会的責任を果				送続的に図り、地球
	上会的責任を果				
の防止に努め	t会的責任を果 うます。 重点対策		環境負荷	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策
の防止に努め	t会的責任を果 ります。 重点対策 対策名	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	t会的責任を果 ります。 重点対策 対策名	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
1	他 イベル 1	他 特記事項に ベル 1	他 特記事項に内容を記 ベル 1	他 特記事項に内容を記載	他特記事項に内容を記載

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	成均	曽大!	栄ビ	シル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	2									
	- ملاد	tobe of	·	- 114	Ŧ	1	7	5	_	0	0	9	4	区	市	町	村	名	東京都板橋	喬区			
争	業所	等 ()) 所 仕	: 地	町纟以	名 番	地下	成增	二丁	目2	1番6	号											
事	業所等	等の3	延床面	ī積		1	,628	.14	m^2	事	業 所 ネ ル	了等 レギ	の : 	実 <i>i</i> 使	績	年 刊 :		の間	■ 1年度	分		1年	未満
所	有		形	態		自己	所	j		〕他	者別	桁											
報	告		範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の)—₽	邪(ラ	ナ	ン	\)			〕建物の-	一部	(そ	の他)	
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務						商業			物	扳)] 商業施	設(負	次食)	
L)#/: -t	- 1112 - 11	- I	Ш	工場	ਹੋ				Ш	複合	· 他 i	泛				L	〕その他				
に	本 標 おける	細	分類番	号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	美区 2	分] [直営	店		□ 加盟/	店		非該	亥当
再の	生可能	もエ 用	ネルキ 状	 況				エネ の設	ルギ :置	_		低炭	素電	 直力の	のき	受入			□ 証書に の利用		環境	価値	
前 か	年度らる			容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 39	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	^② 76	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	⁴ 76	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	(5) 46.6	$kg-CO_2/m^2$

		日三 4 5 1 4 16	推計		壮田 目	元 业。	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0)	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(C) (0)=(8)×(9)×44/12
.[+].	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
がい	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	155,917.0	9.76	1,521.7	0.489	76.2
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
	合 計						⁽⁴⁾ 1,521.7		76.2
その				m^3	206.0			0.251	0.1
他	公共下水道			m^3	206.0			0.439	0.1
		合 計							0.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点交	 策				その他対策	· ·
		対策番号		対策名		対策番	昏号	対	策名
						A40)4	テナントへの温暖	化対策協力依賴
次日 沒	織体制の整備								
<i>γ</i> ρα. <i>1</i>									
T. 1	ネルギー等の	B102		の情報を加えて					
	用状況の把握		エネルギー使	用量の前年度は	比較				
	1								
		C101		等のこまめな消					
		C106		都の推奨値へ	変更				
		C109	空室•不在時等		. =nt-				
		C114		省エネモードに					
	運用対策			フロアごとの管					
省		C803		の温度の把握・					
エネ		C804	共用部のプログ	アごとの空調の	官埋				
ル									
ギー		D101	コンプダのウサ	担めかませ、六	協				
 対		D101 D103		期的な清掃・交送等の定期点検					
策	設備保守対策	D103	中央熱原機器空調フィルター		の夫他				
		D104	- エ메ノイルグ	○2個第二点便					
			-						
	設備導入対策								
			<u></u>		_				
実績	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。					
	·		· ^		_				
	提出年度の地球			7					
目	標 の 有 無	口有	無無	 	<u>.</u>	Ī	~ ~	DetX K = La	
		ベンチマー			ランク			削減率(前年度比)	9
目標	票値等(選択)		(延床面積当たり)		kg-CO		CO_2	排出量(総量)	t
		その他		特記事項に	内容を	記載			
— 12		その他		特記事項に			0 0 2	71 H = (100 = 7	
6	特記事項								
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,								
_ ,		n - 88 - 1 / 1	I finder 3: 3 3						
テナ	一ントが自主的に照り	月の間引き対	「策をおこなっ゙	ている。					

1 事業所等の概要

	\!!!			-,	`																		
事	業 別	等	の名	称	们 _克	リ大	余ピ	シレ															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3		0	0	0	3									
					Ŧ	1	9	8	_	0	0	3	6	区	市	町	村	名	東京都青	梅市			
事	業所	等の	所在	地	町以	名番	地下	河辽	2町十	·丁目	9番	L号											
事	業所等	等の)	延床面	〕 積		17	,597	.53	m^2	事	業 所 ネ ル	「等 / ギ	の : -	実 <i>i</i> 使	績 :	年 用:	度期	の間	■ 1年度	度分] 1年	F未満
所	有		形	態		自己	別所	有		〕他	1者列	洧											
報	告		範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の)一音	羽(ラ	ナ	ン	(~)			〕建物の	一部	(そ	の他	()
土口	北然 国	I ⊅ →	- ナ フ ロ	コ ム		事務	骄					商業	能	没(5	物	坂)			〕商業施	設(的	飲食	:)	
쒺	告範囲	リクノユ	こだる州	力述		工場	3 7					複合	施調	没					〕その他	Ĺ			
に	本 標 おける	細	分類番	号	6	9	1	1	連	鎖化	/事業	美区会	分		Ī	直営	店		□ 加盟	.店		非	該当
再の	生可能	とエ 用	ネルキ 状	· 況				エネ すの設	ルギ 世	_		低炭	素電	意力の	のき	受入			□証書の利	による 用	環境	色価値	Ĭ
前 か	年度らる			容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	^① 707	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 1,373	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 13	t
	総計(④=②+③)	④ 1,386	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 78.0	$kg-CO_2/m^2$

3 二酸化炭素排出量等の内訳

	,	田玉 (1・>1-11)	推計		 	15. 半1.	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	<i>の</i>	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(c) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	12,601.3	45.00	567.1	0.014	28.3
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
77.1	その他()				0.0				
-	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	2,750,869.0	9.76	26,848.5	0.489	1,345.2
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 27,415.5		1,373.5
その	水道及び工業	用水道		m^3	20,773.0			0.251	5.2
他	公共下水道			m^3	19,313.0			0.439	8.5
	_	合 計		`					13.7

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

4	地球温暖	化対策の実施状況
_	717 W TIME 10 X	ロュカエッペマン ラミかられた わし

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
公日 丝	職体制の整備				
小口. 川	似 仲 町 ジ 走 畑				
·	ラルギー 然の	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
<i>i</i> ~ <i>i</i>	13 / 10 / 10 /				
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
	運用対策	C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C602	営業前後の売り場不要照明の停止		
省		C608	余熱利用による早めの空調停止		
工		C612	冷凍冷蔵庫の適正温度表示・設定		
ネル		C615	冷気吹出し・吸込口の陳列物整理		
ルギ					
1		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
対等	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
來	以州水与水	D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	□有■無無			_	
	ベンチマーク区分	ラ	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kş	$g-CO_2/m^2$	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容	容を記載	-	

6	特記事項
()	

テナントが自主的に照明の間引き対策をおこなっている。平成25年12月に空調機更新実施。

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	渋名	東名	口ビ	゛ル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	4									
	NK	<i>t-t-</i>		t et.	Ŧ	1	5	0	_	0	0	0	2	区	市	町	村	名	東京都	渋谷区	<u>.</u>		
争	業所	等 0) 所 仕	:地	町夕以	名 番	地下	渋谷	二丁	目2	2番3	号											
事	業所等	等の)	延床面	ī積		17	,037	.13	m^2	事	業 所 ネ ル	了等 レギ	の : 	実 <i>i</i> 使	績 :	年 用 :	度期	の間	■ 1年	度分			l年未満
所	有	_	形	態		自己	所	j		〕他	者別	桁											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—₽	邪(ラ	ナ	ン	-)			〕建物	() → ^E / ₇	部(-	その	他)
報	告範囲	の主	こたる月	日余		事務						商業			物具	坂)			〕商業	施設((飲:	食)	
						工場	<u>1</u> 7					複合	施調	没] その	他			
に	本 標 おける	5 細 2	分類番	号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	美区 2	分] [直営	店		□加	盟店		■ §	非該当
再の	生可能	ドエ 用	ネルキ 状	 況				エネ の設	ルギ :置	_		低炭	素電	 直力の	のき	受入				書によ 利用	る環	境価	5値
前 か	年度らる	の 執 り <i>ਭ</i>		容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 748	kl
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 1,444	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 9	t
	総計(④=②+③)	(4) 1,453	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 84.7	$kg-CO_2/m^2$

3 二酸化炭素排出量等の内訳

	,	可要 (1 *> 1 1	推計		/ L	1 No.	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量**1
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	(示 女)	(t) =8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	44,126.8	45.00	1,985.7	0.014	99.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
Thi:	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	2,147,660.0	9.97	21,412.2	0.489	1,050.2
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	603,957.0	9.28	5,604.7	0.489	295.3
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 29,002.6		1,444.6
その	水道及び工業	用水道		m^3	14,217.0			0.251	3.6
他	公共下水道	_		m^3	13,145.0			0.439	5.8
	_	合 計		·					9.3

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

	地球温暖化対策		重点文	対策			その他対	策
		対策番号		対策名		対策番号		策名
		A401	テナントにエネ	ベルギー使用量携	是供	A404	テナントへの温暖	化対策協力依頼
タロ オ	織体制の整備	•						
平丑. 7								
T.	ネルギー等の	B101	自ら入手可能	な情報に基づく持	巴握			
	用状況の把握							
	1	C101	** **	かのこ ナルム 沙垣	_	C010	(压应)。 A 然识	1 声の柔然即記点
		C101		等のこまめな消灯 都の推奨値へ変		C810	便座ヒーター等温	直度の学即別設立
		C106 C109	空室•不在時		、文			
		C109	-	等の全媧 停止 省エネモードに	- 20 元			
	 運 用 対 策			フロアごとの管理				
		C803		の温度の把握・影				
省工		C804		アごとの空調の管				
ーネ			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
ルギ								
ギー		D101	ランプ等の定力	朝的な清掃・交換	į			
対								
策	設備保守対策	Ī						
						E137	高効率変圧器へ	の更新・台数集約
	設備導入対策							
主系	責年度の目標達成	せの状況	□目標達	成1 た				
人心	具十/文· / 口/示 <i>注//</i>	X • > 1/\ 1/\ 1/\ 1	口口你还	J, U/C₀				
5	提出年度の地球	求温暖化対	対策の目標					
目	標の有無		無					
		ベンチマー	-ク区分		ランク	СО	2削減率(前年度比)	9
目標	票値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり)		kg-CC	O_2/m^2 CO	2排出量(総量)	t
		その他		特記事項に				
		-		•				
6	特記事項							
,	以加予文							

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	大学	於本	社ビ	゛ル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	5									
	VII	444			Ŧ	1	0	3	_	0	0	2	2	区	市	打 🤊	村。	名	東京都	中央国	<u> </u>		
事	業所	等 0) 所在	地	町夕以	名 番	予地下	日本	橋室	[町—	·丁目	1番8	3号										
事	業所等	等の)	延床面	ī積		1	,813	.51	m^2		業 所 ネ ル							の 間	■ 1 ⁴		>		1年未満
所	有		形	態		自己	1所1	有		〕他	1者列	洧											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)— [₽]	羽(ラ	ナ	/ト)				建物	7の一	部(その	他)
共口	北	I A F	ーたフロ	口公		事務	所					商業	(施言	殳(牛	勿販)			商業	É施設	(飲	(食)	
羊区	告範囲	リマノゴ	ニにるカ	力还		工場	크 7					複合	施詞	殳					その	他			
日に	本 標 おける				6	9	0	0	連	鎖化	/事業	美区2	分		直	営	店		口加	盟店			非該当
再の	生可能	ピエ 用	ネルキ 状	· 況				エネ すの設	ルギ :置	_		低炭	素電	力の)受/	入				:書に』 利用	はる野	環境信	西値
前 か	年度ら		设 告 内 定 更	容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	^① 54	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 105	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 0	t
	総計(④=②+③)	^④ 105	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 57.8	$kg-CO_2/m^2$

3 二酸化炭素排出量等の内訳

	,	可要 (1 *> 1 1	推計		4. T. E	17 W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(C) (D=8)×9)×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
がい	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	160,982.0	9.97	1,605.0	0.489	78.7
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	54,103.0	9.28	502.1	0.489	26.5
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 2,107.1		105.2
その	水道及び工業	用水道		m^3	1,075.0			0.251	0.3
他	公共下水道			m^3	1,075.0			0.439	0.5
	_	合 計		·					0.7

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

			重点対策		その他対策
	1	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組糸	職体制の整備				
) - 13 tota -	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	ネルギー等の 目状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
	17 / 10 / 10 /				
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
		C109	空室・不在時等の空調停止	C118	自動販売機の休日・夜間照明停止
	運用対策				
	连 川 刈 米				
省エ					
ネ					
ルギ					
]		D104	空調フィルターの清掃・点検		
対 第	設備保守対策				
/ \					
		E102	京林玄昭明明日の校田(長中)	E194	再本に入る いた 古林 本様 明の 校!
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E124	更新に合わせた高効率機器の採用
	設備導入対策				
				<u>'</u>	
実 緩	賃年度の目標達成	の状況	□ 目標達成した。		
5 ‡	提出年度の地球	き温暖化ま	第の目標		
	標の有無		無無		
		ベンチマー		CO ₂	削減率(前年度比)
目標	栗値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり) kg-C	$\mathrm{CO}_2/\mathrm{m}^2$ CO_2	排出量(総量) t
		その他	特記事項に内容を		
3 !	持記事項				

1 事業所等の概要

	VII	444		-1		· 17-	\1e - 11	h	d - > / .												
事	業所	等	の名	称	果り	入留	米世		訳刑	ビル	/										
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	6							
					Ŧ	2	0	3	_	0	0	5	3	区	市町	村	名 東京都	祁東久留	半市	ī	
事	業所	等の	所 在	地	町。	名 番	地 下	本町	一丁	目4	番1号	<u>1.</u> 7									
事	業所等	ある	正床面	ī積		6	,498	.50	m^2		業 ア ネ ル				責 年 用		の 間 ■ 1	年度分		1	年未満
所	有		形	態		自己	別所不	旨] 他	1者別	桁									
報	告		範	囲		建物	カの全	全部] 建	物の)—₽	邪(ラ	ーナン	/ト)		□ 建物	物の一音	部(そ	- 01	也)
华口	告範囲	の主	たる日	1.2		事務	骄					商業	(施	没(牝	物販)		□ 商詞	業施設	(飲食)	
羊区	口軋团	り土	たる牙	力还		工場	<u>=</u>					複合	施	没			口その	の他			
に	本 標 おける	細り)類番	号	6	9	1	1			/事業	美区 2	分		直営	店	ロカ	加盟店		■ ∌	丰該当
再の	生可能	ミエン 用	ネルキ 状	: 况			可能 設備		ルギ :置			低炭	素電	建力σ)受入			正書によ D利用	る環	境価	値
前か	年度の			容点																	

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=④×0.0258)	^① 174	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 336	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 1	t
	総計(④=②+③)	④ 337	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 51.7	$kg-CO_2/m^2$

3 二酸化炭素排出量等の内訳

	, , ,	<u> </u>	推計		4. T. E	17 W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(C) (D=8)×9)×44/12
.14\1.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	550,935.0	9.97	5,492.8	0.489	269.4
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	137,541.0	9.28	1,276.4	0.489	67.3
^\	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 6,769.2		¹⁵ 336.7
その	水道及び工業	用水道		m^3	2,253.0			0.251	0.6
他	公共下水道			m^3	2,253.0			0.439	1.0
	-	合 計		·					1.6

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

			重点対	対策			その他対策	策
	_	対策番号		対策名		対策番号	対	策名
						A404	テナントへの温暖	化対策協力依賴
幺日 ∶	織体制の整備							
小口								
工	ネルギー等の	B101		な情報に基づく批				
	用状況の把握	B102		の情報を加えて批				
		B105		用量の前年度比				
		C101		等のこまめな消灯		C810	便座ヒーター等温	L度の季節別設定
		C106		都の推奨値へ変	更			
		C109	空室•不在時					
		C801		フロアごとの管理				
	運 用 対 策			の温度の把握・設				
省		C804	共用部のフロブ	アごとの空調の管	理			
工								
ネル								
ルギ								
]		D103	中央熱源機器	等の定期点検の	実施			
対策	設備保守対策	D104	空調フィルター	-の清掃・点検				
來		D106	ボイラ等の定期	明点検の実施				
	設備導入対策							
<i>→</i> 4	また広る日標出出	- ALL MI		A) 4				
天的	責年度の目標達成	の状況	□目標達	以した。				
5	提出年度の地球	温暖化去	第の日煙					
目	標の有無		■無					
-	237 13 771	ベンチマー			ランク	СО	2削減率(前年度比)	9
日杉	票値等(選択)		<u> </u>		rg-CO ₂		2排出量(総量)	t
нπ	小匠子(区)()	その他	. (XE/KIII-19 - 17 - 77	特記事項に内				
		CONE		n 配子文(Cr	14.51	山戦		
C	化 到市石							
6	特記事項							

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	秋儿	IIDI	Iビノ	レ														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	7								
					Ŧ	1	9	7	_	0	8	0	4	区	市	町	村	名	東京都あきる	野市	j	
事	業所	等の	所在	地	町夕以	名番	地 下	秋川	二丁	目18	8番3	号										
事	業所等	等の)	延床面	ī積			644	.09	m^2	事	業 所 ネ ル	了等 レギ	の : -	実 <i>i</i> 使	績 :	年 刊 :		の間	■ 1年度分	ì		1年未満
所	有	-	形	態		自己	所	有		〕他	者別	桁										
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)— [₽]	羽(ラ	ナ	ン	\)] 建物の一	部(その	他)
報	告範囲	の主	こたる月	建		事務工場						商業 複合			物	扳)			□ 商業施設 □ その他	(飲	食)	
に	おける	5細2	産業分 分類番	号	6	9	1	1	連	鎖化] [直営	店		□加盟店			非該当
再の	生可能 利	能エ 用	ネルキ 状	ž — 況				エネ すの設	ルギ :置	_		低炭	素電	 直力の	のき	受入			□ 証書に。 の利用	よる弱	環境信	 面值
前 か			8 告 内 変 更	容点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エジ	ネルギー使用量(①=④×0.0258)	① 27	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 53	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 0	t
	総計(④=②+③)	⁴ 53	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	® 82.2	$kg-CO_2/m^2$

		日三 4 5 1 4 16	推計			开业 .	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(c) (0=8×9×44/12
.[+].	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
がい	その他()				0.0				
-	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	108,667.0	9.76	1,060.6	0.489	53.1
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					1,060.6		53.1
その	水道及び工業	用水道		m^3	260.0			0.251	0.1
他	公共下水道			m^3	260.0			0.439	0.1
		合 計							0.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

ネルギー				重点対策		その他対策	
まえルギー等の 東用状況の把握 C101 空室・不在時等のこまめな消灯			対策番号	対策名	対策番号	対策名	
まえルギー等の 東用状況の把握 C101 空室・不在時等のこまめな消灯							
R	組着	織体制の整備					
R					_		
R			R102	関連他者からの情報を加えて押据			
C101 空室・不在時等のこまめな消灯							
で 106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更	吏 /	用状況の把握	D100	77.1 次/6至2月4 人			
正			C101	空室・不在時等のこまめな消灯			
正 用 対 策			C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更			
 運用対策 C803 フロア共用部の温度の把握・設定 C804 共用部のフロアごとの空調の管理 			C109	空室・不在時等の空調停止			
			C801	共用部照明のフロアごとの管理			
日本		運用対策	C803	フロア共用部の温度の把握・設定			
D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 D104 空調フィルターの清掃・点検 D104 空間フィルターの清掃・点検 D104 空間フィルターの清掃・点検 D104 ロ104 ロ	坐		C804	共用部のフロアごとの空調の管理			
ルギー 対策	甘工						
が 設備保守対策	ネ						
D101 ランブ等の定期的な清掃・交換 D104 空調フィルターの清掃・点検 設備 導入 対策 設備 導入 対策 設備 導入 対策 世紀 事 で の 目標 連成 の 大沢 日標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) 日標値等(選択) CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量)							
策 設備保守対策 設備導入対策 正議年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO2削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO2排出量(延床面積当たり) kg-CO2/m² CO2排出量(総量)]		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換			
設備導入対策 正績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 標 の 有 無 □ 有 ■ 無	対	凯 借 但 字 社 等	D104	空調フィルターの清掃・点検			
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無 □ 有 三標の有無 □ 有 三標値等(選択) ○ CO₂排出量(延床面積当たり) は場合の は場合の 「この₂排出量(延床面積当たり) 「この₂排出量(総量)	朿	政师床与对外					
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無 □ 有 三標の有無 □ 有 三標値等(選択) ○ CO₂排出量(延床面積当たり) は場合の は場合の 「この₂排出量(延床面積当たり) 「この₂排出量(総量)							
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無 □ 有 三標の有無 □ 有 三標値等(選択) ○ CO₂排出量(延床面積当たり) は場合の は場合の 「この₂排出量(延床面積当たり) 「この₂排出量(総量)							
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無 □ 有 三標の有無 □ 有 三標値等(選択) ○ CO₂排出量(延床面積当たり) は場合の は場合の 「この₂排出量(延床面積当たり) 「この₂排出量(総量)		型 借 道 A 景 等					
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO ₂ 排出量(延床面積当たり) kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量)		政师等八对水					
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO ₂ 排出量(延床面積当たり) kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量)							
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO ₂ 排出量(延床面積当たり) kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量)		+	の出の	口目無法はよ			
目標の有無□ 有 ■ 無	#4		ツ祆沈	日標達成した。			
目標の有無□ 有 ■ 無	実統	責年度の目標達成					
ベンチマーク区分 ランク CO2削減率(前年度比) 目標値等(選択) kg-CO2/m² CO2排出量(総量)				第の目標			
目標値等(選択) CO ₂ 排出量(延床面積当たり) kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量)	5	提出年度の地球	温暖化丸				
<u> </u>	5	提出年度の地球	温暖化为	無無	7 CO.	,削減率(前年度比)	9,
でいた。	5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	注温暖化文 □ 有 ベンチマー	■ 無 ク区分 ランク			% +
	5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		% t
	5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		% t
	う 目 目標	提出年度の地球 標 の 有 無	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		9 t
	う 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		
	う 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		1
	5]]]]	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		9 t
	5]]]]]	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		t
	5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		% t
	5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		t
	5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		% t
	5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		t
	5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		% t
	5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化気□ 有ベンチマーCO₂排出量	無ク区分ランク(延床面積当たり)kg-C	O_2/m^2 O_2		9 t

1 事業所等の概要

_	3 /10//	1 21 45 1	·/u/																		
事	業所	等の	名称	日之	本橋	大弟	ミビノ	レ													
事	業	所	番号	A	0	7	5	3	_	0	0	0	8								
	MY → →		~ _	Ŧ	1	0	3	_	0	0	2	2	区	市田	丁村	'名〕	東京	都中央[<u>X</u>		
争	莱 炘 🤄	等の月	近在地	町。以	名 番	争 地 下	日本	橋室	町一	·丁目	2番(6号									
事	業所等	節の延,	床面積		7	,896	.36	m^2		業 所 ネ ル						の間	1	l年度分	ì		l年未満
所	有	形	態		自己	1所2	有] 他	1者列	有										
報	告	範	进		建物	カの含	全部		〕建	物の)—‡	邪(ラ	ナ	ント)			建!	物の一	部(-	その	他)
報	告範囲	の主た	る用途		事務工場						商業 複合			勿販)			業施設 の他	(飲	食)	
に	おける	細分	業分類 類番号	. 0	9	1	1	連	鎖化	/事業	美区 2	分		直	営店	•		加盟店		= 3	非該当
再の	生可能		ルギー 状 況				エネ fの設		_		低炭	素電	力の	の受力	λ			証書に』 の利用	よる環	境価	「値
前か	年度の		告 内 容 更 点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エジ	ネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	292	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	561	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3	5	t
	総計(④=②+③)	4	566	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	5	71.0	$kg-CO_2/m^2$

	, , , ,	田玉 (1・>1-11)	推計		/+ m =	开业 .	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(C) (0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
77.1	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	952,455.0	9.97	9,496.0	0.489	465.8
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	196,717.0	9.28	1,825.5	0.489	96.2
^(その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 11,321.5		561.9
その	水道及び工業	用水道		m^3	7,865.0			0.251	2.0
他	公共下水道			m^3	7,865.0			0.439	3.5
	-	合 計							5.4

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

	地球温暖化対策		重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
				A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
☆口・	織体制の整備				
小口。	成 P III V 正 III				
		D101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	ネルギー等の	B101 B102	関連他者からの情報を加えて把握		
使	用状況の把握				
	1	B105	エネルギー使用量の前年度比較	C010	(用声)。 カー放射 声の そ然即 記点
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C810	便座ヒーター等温度の季節別設定
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
	運用対策	C801	共用部照明のフロアごとの管理		
省		C803	フロア共用部の温度の把握・設定		
工		C804	共用部のフロアごとの空調の管理		
ネル					
ギー		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
対		D104	空調フィルターの清掃・点検		
策	設備保守対策	D101	ボイラ等の定期点検の実施		
		D100	- 17 号・7 C/M/M/C・7 人/M		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E137	高効率変圧器への更新・台数集約
	== 111, N/2 1, 1 tota	E114	高効率パッケージの採用	E124	更新に合わせた高効率機器の採用
	設備導入対策				
実績	 責年度の目標達成	の状況	□ 目標達成した。		
<u>5</u> 目	提出年度の地球 標の有無	温暖化丸□	f策の目標 ■ 無		
P	保り作無	ロ インチマー		CO	,削減率(前年度比) %
н 1	# l-b bb ()33 [H)		·		
目相	票値等(選択)			2'	排出量(総量) t
		その他	特記事項に内容を	:記載	
	41				
6	特記事項				

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	池红	大约	栄ビ	゛ル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	9									
	NIV	<i>b-b-</i>		t et.	Ŧ	1	7	1	_	0	0	2	2	区	市	町	村	名	東京都豊	豊島区			
争	莱	等 0	所在	:地	町夕以	名 番	* 地 下	南池	袋一	·丁目	21番	\$5号											
事	業所等	等の)	延床面	ī積		3	,273	.27	m^2	事	業 求 ル	r 等 レギ	の -	実 á 使	漬 [年 月 ‡	度期	の間	■ 1年	度分	[1	年未満
所	有		形	態		自己	所	有		〕他	者別	桁											
報	告		範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の)—₽	羽(ラ	ナ	ント	.)			〕建物(の一音	羽(そ	その作	也)
却	生鉛田	I (D) T	こたる月	日之		事務	骄					商業	能施	没(4	物則	反)			〕商業	施設(飲1)	
						工場	크 7					複合	施調	没] その(也			
に	おける	細	至業分分類番	号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	美区 2	分		直	[営	·店		□ 加盟	盟店		■ ∌	丰該当
再の	生可能 利	_{とエ} 用	ネルキ 状	· 況				ピエネ すの設	ルギ :置			低炭	素電	対の	の受	入			□証書の利	書による 利用	る環	境価	値
前 か		の 朝 り <i>ਭ</i>	设 告 内 定 更	容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	① 154	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	298	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 1	t
	総計(④=②+③)	4 299	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 91.0	$kg-CO_2/m^2$

		H= 4 > 1 4 W	推計		//. III II	~ W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
753	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	460,381.0	9.97	4,590.0	0.489	225.1
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	149,947.0	9.28	1,391.5	0.489	73.3
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 5,981.5		⁽¹⁵⁾ 298.5
その	水道及び工業	用水道		m^3	2,114.0			0.251	0.5
他	公共下水道			m^3	2,114.0			0.439	0.9
	_	合 計		·					1.5

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

組織体制の整備 エネルギー等の使用状況の把握 B101 自ら入手可能な情報に基づく把握 エネルギー使用量の前年度比較			重点対策	その実施状 		
組織体制の整備 E	対策名	対策番号	対策名	対策番号		
田	テナントへの温暖化対策協力依頼	A404				
田					神 休 判 の 敷 借	公口 ダ
正 ネルギー等の 使用状況の把握 C101 空室・不在時等のこまめな消灯 C810 便座ヒーター等温度の季節! C106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 C109 空室・不在時等の空調停止 C801 共用部照明のフロアごとの管理 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D104 空調フィルターの清掃・点検 D104 空調フィルターの清掃・点検 E114 高効率パッケージの採用 E114 高効率パッケージの採用 E114 高効率パッケージの採用 E14 高効率パッケージの採用 E16 高効率パッケージの採用 E17 国標達成した。 E17 日標達成した。 E18 長出年度の地球温暖化対策の目標 E18 無 ベンチマーク区分 ランク CO。削減率(前年度比)					戦や前の登場	平丑. 月
正 ネルギー等の 使用状況の把握 C101 空室・不在時等のこまめな消灯 C810 便座ヒーター等温度の季節! C106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 C109 空室・不在時等の空調停止 C801 共用部照明のフロアごとの管理 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D104 空調フィルターの清掃・点検 D104 空調フィルターの清掃・点検 E114 高効率パッケージの採用 E114 高効率パッケージの採用 E114 高効率パッケージの採用 E14 高効率パッケージの採用 E16 高効率パッケージの採用 E17 国標達成した。 E17 日標達成した。 E18 長出年度の地球温暖化対策の目標 E18 無 ベンチマーク区分 ランク CO。削減率(前年度比)						
使用状況の把握			自ら入手可能な情報に基づく把握	B101	ラルギュ 笠の	·
C101 空室・不在時等のこまめな消灯 C810 便座ヒーター等温度の季節: C106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 C109 空室・不在時等の空調停止 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D104 空調フィルターの清掃・点検 D104 空調フィルターの清掃・点検 B103 高効率照明器具の採用(屋内)			エネルギー使用量の前年度比較	B105		
C106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 C109 空室・不在時等の空調停止 C801 共用部照明のフロアごとの管理					17 // 12 / 12 / 12	,
で (C109 空室・不在時等の空調停止 (C801 共用部照明のフロアごとの管理 を	便座ヒーター等温度の季節別設定	C810		C101		
正 用 対 策			令暖房温度を都の推奨値へ変更	C106		
選用対策			空室・不在時等の空調停止	C109		
省エネルルギー 対策			共用部照明のフロアごとの管理	C801		
エネルギー カ					運用対策	
エネルルギー カカ						坐
ネルギー 対策						
ぎしまり D104 空調フィルターの清掃・点検 設備保守対策 E103 高効率照明器具の採用(屋内) E114 高効率パッケージの採用 支援日年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標目標の有無 面無 一角 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						ネ
D104 空調フィルターの清掃・点検 設備保守対策 E103 高効率照明器具の採用(屋内) E114 高効率パッケージの採用 目標達成した。 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						
 策 設備保守対策 E103 高効率照明器具の採用(屋内) 設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 基績年度の目標達成の状況 目標達成した。 提出年度の地球温暖化対策の目標 同 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) 			空調フィルターの清掃・点検	D104		
E103 高効率照明器具の採用(屋内) E114 高効率パッケージの採用 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						対
設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)					設備保守対策	策
設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						
設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)			 - 島効率昭明器具の採用(屋内)	F103		
設備導入対策 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無			司列士・ブケーマ */1休/11	D114	設備導入対策	
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 (CO ₂ 削減率(前年度比)						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 (CO ₂ 削減率(前年度比)			□ 目標達成した。	の状況	 青年度の目標達成	主統
目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無			— H MAZIMOTO	- ////		×11)
目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無			策の目標	温暖化対	提出年度の地球	5
ベンチマーク区分 ランク CO ₂ 削減率(前年度比)						
	02削減率(前年度比)	CO_2				
					要信笺(選択)	日枢
その他特記事項に内容を記載	7217 H = (10 =)	2.			以匠 (1 (2017)	н и
でが他 付記事項に附合を記載		記収	付記事項に的名を	てり他		
					a 1	_
5 特記事項					特記事項	

1	事業所等の概要	í
1	サポル サッパルタ	J

	3 /1~/																							
事	業別	デ 等	の名	称	京橋	喬大:	栄ビ	゛ル																
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	0				_						
					₹	1	0	4	_	0	0	3	1	区	市	町	村	名	東京	都中央	央区			
事	業所	等の	所在	地	町以	名 番	F 地 下	京橋	三丁	1目6	番17	号												
事	業所等	等の	延床面	ī積			981	.49	m^2	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の : -	実 <i>i</i> 使	績	年 用:	度期	の間		1年度	分] 1	年未満
所	有	Ī	形	態		自己	所	有		」他	者別	桁												
報	芒	î	範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の)—‡	邪(ラ	ナ	ン	(-)			〕建	物の	一部	ડ (ટ	<u>-</u> のf	也)
報	告節团	目の主	こたる月	目途		事務						商業			物	坂)			〕商	業施	設(1	飲食	()	
						工場	<u> </u>					複合	施	没					〕そ	の他				
に	おける	5細2	E 業 分 分類 番	号号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	美区2	分		Ī	直営	店			加盟	店		■ ∌	丰該当
再の	生可 利	能エ 用	ネルキ 状	· 況				エネ すの設		_		低炭	素電	 直力の	D E	受入				証書(の利)		5環	境価	値
前 か			设 告 内 定 更	容点																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 38	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 74	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 74	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⁽⁵⁾ 75.3	$kg-CO_2/m^2$

3 二酸化炭素排出量等の内訳

	, , ,	<u> </u>	推計		/ -	17 W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	114,186.0	9.97	1,138.4	0.489	55.8
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	37,976.0	9.28	352.4	0.489	18.6
^\	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 1,490.9		¹⁵ 74.4
その	水道及び工業	用水道		m^3	1,292.0			0.251	0.3
他	公共下水道			m^3	1,292.0			0.439	0.6
	-	合 計							0.9

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×9とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ②=(①/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ③=(②/1,000)×⑨とする。

(日本産業規格A列4番)

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
				A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
0 □ ⟨	強み割の動性				
1出 方	織体制の整備				
		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	ネルギー等の	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
史 /	用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
		C109	空室・不在時等の空調停止	C810	便座ヒーター等温度の季節別設定
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C801	共用部照明のフロアごとの管理		
		0001	X/IIIIIXXVIVV - / CCOLLEC		
	運用対策				
	座 用 刈 米				
省					
エュ					
ネル					
ギ					
]		D104	空調フィルターの清掃・点検		
対	設備保守対策	D106	ボイラ等の定期点検の実施		
來	以 师 水 小 刈 水				
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E124	更新に合わせた高効率機器の採用
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E103	101 W 1 1 1 1 1 (TE 1 1)		
	設備導入対策	E103	阿沙丁州/加州。		
	設備導入対策	E103	161397 T.W. 21 JHE 24. 5 78/11 (12:11)		
実総	設備導入対策 責年度の目標達成		□ 目標達成した。		
	責年度の目標達成	の状況	□ 目標達成した。		
5	責年度の目標達成 提出年度の地球	の状況	日標達成した。		
5	責年度の目標達成	の状況 注温暖化素	□ 目標達成した。 策の目標 ■ 無		
5	責年度の目標達成 提出年度の地球	の状況	□ 目標達成した。 対策の目標 ■ 無 -ク区分 - ラン		2削減率(前年度比)
5 目	責年度の目標達成 提出年度の地球	の状況	□ 目標達成した。 対策の目標 ■ 無 -ク区分 - ラン		2 削減率(前年度比) 2 排出量(総量) t
5 目	責年度の目標達成 提出年度の地球 標 の 有 無	の状況	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目	責年度の目標達成 提出年度の地球 標 の 有 無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 対策の目標 ■ 無 -ク区分 - ラン</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球 標 の 有 無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5]]]]]	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 			

1	事業所等の概	¥ф
1	サポルハ サッパ	ルズ

事	業所	等	の名	称	八重	重洲	口大	栄Ł	ゴル														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	1									
					₹	1	0	4		0	0	3	1	区	市	町	村	名	東京都中	央区			
事	業所	等の	所在	地	町彡以	名番	*地下	京橋	一丁	- 目3⁵	番1号	<u>1.</u> 7											
事	業所等	等の)	延床面	ī積		10	,479	.29	m^2	事	業 所 ネ ル	r 等 レギ	の 	実 使	績 [月	年 	度期	の間	■ 1年月	度分] 1 ^左	手未満
所	有	•	形	態		自己	2所7	有] 他	1者列	桁											
報	告	1	範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—‡	邪(ラ	ーナ、	ント	、)			〕建物⊄)一剖	3(そ	の他	1)
土口	北 然 国	I	- ナ- フ ロ	口公		事務	所					商業	纟施調	没(4	物則	反)			〕商業旅	运 設(1	飲食	£)	
羊又	古軋世	リクノゴ	こたる月	力述		工場	<u>크</u>					複合	施	没] その他	1_			
に	おける	5細2	章業分分類番	号号	6	9	1	1	連	鎖化	/事業	美区 (分		I	直営	·店		□ 加盟	店		■非	該当
再の	生可能 利	能エ 用	ネルキ 状	· 況				エネ の設	ルギ :置	_		低炭	素電	意力の	の受	を入			□ 証書の利	による 用	環境	竟価値	直
前 か		の 執 の 多	设 告 内 定 更	容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 413	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	^② 797	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 5	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 802	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⁽⁵⁾ 76.0	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

	,	可要 (1 *> 1 1	推計		//. III II	~ W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	3,242.2	45.00	145.9	0.014	7.3
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
2000	その他()				0.0				
=	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	1,269,881.0	9.97	12,660.7	0.489	621.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	346,481.0	9.28	3,215.3	0.489	169.4
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 16,022.0		¹⁵ 797.7
その	水道及び工業	用水道		m^3	7,649.0			0.251	1.9
他	公共下水道			m^3	7,649.0			0.439	3.4
		合 計		•					5.3

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

	地球温暖化対策		重点対	対策			その他対策	
		対策番号		対策名	対策番	号	対策名	
					A404	1	テナントへの温暖化対策	策協力依頼
加	織体制の整備							
FH.)								
~	ネルギー等の	B101		な情報に基づく把握				
一 使 .	用状況の把握	B102	関連他者から	の情報を加えて把握	1			
		B105		用量の前年度比較				
		C101		等のこまめな消灯	C810)	便座ヒーター等温度の名	季節別設定
		C106		都の推奨値へ変更				
		C109	空室•不在時	等の空調停止				
		C114	* *********	省エネモードに設定				
	運用対策	C801	共用部照明の	フロアごとの管理				
省		C803	フロア共用部の	の温度の把握・設定				
工		C804	共用部のフロ	アごとの空調の管理				
ネル								
ギー		D104	か細つ ヵ ね、	 -の清掃・点検				
ı 対			空調ノイルター ボイラ等の定算					
策	設備保守対策	D106	かイノ寺のたち	切尽快の夫旭				
		E101	高効率照明ラ	 ンプの採用(屋内)				
		F103		学具の採用(屋内)				
	設備導入対策	E114	高効率パッケ					
			1.4774 1 7 7					
					<u> </u>			
実統	責年度の目標達成	えの状況	□目標達	成した。				
5	提出年度の地球	水温暖小支	+筈の日樗					
<u>月</u>	標の有無		無無	7				
		ベンチマー		ラン	<i>'</i> ク (CO_2	削減率(前年度比)	9
目札	票値等(選択)		(延床面積当たり)				排出量(総量)	t
н ъ		その他	((2))	特記事項に内容	-	0 0 2		
		CVAIG		小肥力,发(CL)石				
6	特記事項							
)	付記事供							

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	渋名	公神	泉ビ	ジル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	2									
	VII		<i>1</i>		Ŧ	1	5	0	_	0	0	4	5	区	市	町	村	名	東京都渋	谷区			
事	業所	等 σ.	所 在	地	町夕以	名 番	地下	神泉	見 町9:	番6号	<u>1.</u> 7												
事	業所等	争の多	延床面	ī積		7	,542	.39	m^2	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の :	実 á 使	績 [年 刊 :		の間	■ 1年月	度分] 1 ^左	F未満
所	有		形	態		自己	1所1	有] 他	者別	桁											
報	告		範	囲		建物	物の含	全部		〕建	物の)一岩	郭(ラ	ーナ	ン	\)			〕建物の)一部	3(そ	の他	7)
報	告範囲	の主	たる用	禄		事務						商業	(施	没(4	物	坂)			〕商業施	6設(1	飲食	<u>;</u>)	
						工場	<u>司</u> 切					複合	施	没]その他	Ļ			
に	本 標 おける	細	分類番	号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	美区 2	分		Ī	直営	店		□ 加盟	店		■非	該当
再の	生可能	ピエ 用	ネルキ 状	ž — 況				ミエネ 背の設		_		低炭	素電	注力の	から	受入			□証書の利	による 用	環境	竟価値	直
前か	年度らる			容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 268	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	^② 520	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 11	t
	総計(④=②+③)	^④ 531	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⁽⁵⁾ 68.9	$kg-CO_2/m^2$

		<u> </u>	推計				熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量**1
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	你	(t) =8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	71,952.9	45.00	3,237.9	0.014	161.5
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
753	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	733,925.0	9.76	7,163.1	0.489	358.9
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 10,401.0		520.4
その	水道及び工業	用水道		m^3	16,879.0			0.251	4.2
他	公共下水道			m^3	16,879.0			0.439	7.4
	-	合 計	·	·					11.6

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点交	 策		その	他対策	
		対策番号		対策名	対策番	号	対策名	
組糸	織体制の整備							
		D100	即すかせふさん	りは却さからて抽場				
I.	ネルギー等の	B102 B105		の情報を加えて把握 用量の前年度比較				
使丿	用状況の把握	D109	エイルキー使	11里の削牛及比較				
		C101	空室•不在時等					
		C106		都の推奨値へ変更				
		C109	空室•不在時等					
		C801		フロアごとの管理				
	運用対策)温度の把握・設定				
415	2 713 713 714	C804		アごとの空調の管理				
省エ								
ネ								
ルギ								
ギー		D101	ランプ等の定期	明的な清掃・交換				
対		D104	空調フィルター	-の清掃・点検				
策	設備保守対策							
		E101	高効率照明ラ	/プの採用(屋内)				
		E103	高効率照明器	具の採用(屋内)				
	設備導入対策							
			<u>'</u>		•	•		
実約	責年度の目標達成	の状況	□目標達用	成した。				
	担山左帝の小は	ショ 応 小さ	4年の日挿					
D ·	提出年度の地球 標の有無		■無	1				
	保り作無	<u>ロ</u> 作 ベンチマー		ランク	1,	CO ₂ 削減率(前4	T # U.)	0/
— 1 =								%
日悦	票値等(選択)		(延床面積当たり)	kg-C0	2	CO ₂ 排出量(総盟	重)	t
		その他		特記事項に内容を	記載			

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	石补	申井。	店舗	İ														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	5				_				
					Ŧ	1	7	7	-	0	0	4	1	区	市	町	村	名	東京都練馬	区		
事	業所	等の	所在	地	町夕以	名 番	F 地 下	石神	井町	三丁	目25	番12	2号									
事	業所等	等の)	延床面	ī積			783	.03	m^2	事	業 ア ネ ル	「等 レキ	の 	実 <i>終</i> 使	漬 [年 月:	度期	の間	■ 1年度分	分		1年未満
所	有	_	形	態		自己	所	有		〕他	1者別	桁										
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)— [‡]	郭(ラ	ーナ	ント	·)			〕建物の−	一部	(その)他)
報	告範囲	の主	三たる月	月途		事務工程							É施記		物具	反)] 商業施設	殳(食	(食)	
П	↓ +≡	※ 立	z # /\	茶工	Ш	工場	ग				Ш	複合	i 他i	又					」その他			
に	おける	5 細 2	()	号	6	9	1	1			(事業	美区 2	分		Ī	直営	店		□ 加盟店			非該当
再の	生可能 利	能工 用	ネルキ 状	デー 況				ピエネ すの設	ルギ :置	_		低炭	素電	意力の	から	を入			□ 証書に の利用	よる	環境	価値
前 か		の 朝 り <i>ਭ</i>	设 告 内 安 更	容点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 26	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	^② 51	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	⁴ 51	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 65.1	$kg-CO_2/m^2$

		H = 1 - 1 1 1 1	推計		使用量	係数	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の 使用	単位	使用里	休奴	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
7/1	その他()				0.0				
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	106,101.0	9.76	1,035.5	0.489	51.9
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 1,035.5		51.9
その	水道及び工業	用水道		m^3	159.0			0.251	0.0
他	公共下水道			m^3	159.0			0.439	0.1
		合 計							0.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

		対策番号		対策名	対策番	号	対策名	
組絹	歳体制の整備							
		B102	関連研考から	の情報を加えて把握				
エネ	ペルギー等の	B102		用量の前年度比較				
使 月	月状況の把握	D100	197 (X)	11至2011 人名巴拉				
		C101	空室•不在時等	学のこまめな消灯				
		C109	空室•不在時等	等の空調停止 アルマン アルファイ				
	運用対策							
省								
エ								
ネル								
ギー		D104	空調フィルター	の連担. 占於				
〕 対		D104	空師ノイルダー	7月冊・总快				
策	設備保守対策							
-								
	~n. (44.)26. → 1.1. 64.							
Ī	設備導入対策							
+-				453 . 36				
夫 禎	年度の目標達成	の状況	□目標達成	及した。				
5	是出年度の地球	法温暖化文	策の目標					
			無無					
		ベンチマー		ランク	7	CO ₂ 削減率(前	年度比)	%
目標	値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり)	kg-C	O_2/m^2	CO ₂ 排出量(総	量)	t
		その他		特記事項に内容を				
5 华	寺記事項							
6 ‡	寺記事項							

1 事業所等の概要

	3 /10/																
事	業彦	デ 等	の名	称	共同	ヨビノ	ル										
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	4			
					₹	1	0	3	-	0	0	2	1	区	市町	村	名 東京都中央区
事	業所	等の	所 在	地	町彡以	名番	地 下	日本	橋本	石町	3丁	∃2番	4号				
事	業所等	等の	延床面	面積		3	,385	.73	m^2		業 ア ネ ル				責 年 用		の 間 ■ 1年度分 □ 1年未満
所	有	Ī	形	態		自己	所	j] 他	1.者页	痯					
報	告	i	範	囲		建物	カの 🖆	产部		〕建	物の)—≒	邪(ラ	ーナン	/ト)		□ 建物の一部(その他)
土口	生然 国	I	・ナフロ	口公		事務	骄					商業	纟施調	没(物	り販)		□ 商業施設(飲食)
対	告範囲	コリノ土	こだると	H 述		工場	<u>=</u>					複合	施	没			□その他
に	本 標 おける	5 細 3	分類種	多号	6	9	1	1	連	鎖化	/事業	美区 2	分		直営	店	□ 加盟店 ■ 非該当
再の	生可育	能工. 用	ネルキ 状	デー 況			可能 設備		ルギ :置	_		低炭	素電	遺力σ)受入		□ 証書による環境価値 の利用
前 か		の 報 の 変		容点													

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 113	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	219	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 1	t
	総計(④=②+③)	4 220	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 64.6	$kg-CO_2/m^2$

		H = 4 > 1 4 W	推計		//. H. F.	, - Ve	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	® =(6 /1000) × 7	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
753	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	311,043.0	9.97	3,101.1	0.489	152.1
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	138,096.0	9.28	1,281.5	0.489	67.5
^\	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則	第5条の17第3項	真の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 4,382.6		¹⁵ 219.6
その	水道及び工業	用水道		m^3	2,738.0			0.251	0.7
他	公共下水道			m^3	2,738.0			0.439	1.2
		合 計							1.9

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

			重点対	策		その他対策	
		対策番号		対策名	対策番号	対策名	ı
		A401	テナントにエネ	ルギー使用量提供	A404	テナントへの温暖化対	策協力依頼
% □ ≺	強 床 判 の 軟 農						
批力	織体制の整備						
	コッド かの	B101	自ら入手可能な	な情報に基づく把握			
	ネルギー等の用状況の把握						
		C801	共用部照明の	フロアごとの管理	C810	便座ヒーター等温度の	季節別設定
		C803	フロア共用部の)温度の把握・設定			
		C804	共用部のフロブ	アごとの空調の管理			
	運 用 対 策						
省							
工							
ネル							
ボギ							
]		D101		明的な清掃・交換			
対策	設備保守対策	D104	空調フィルター	-の清掃・点検			
/ K	BY MILL 1 1/1 /K						
		E101		ンプの採用(屋内)			
	設備導入対策	E103		具の採用(屋内)			
	12 2 0114 14 2 11 4 2 11	E114	高効率パッケー	ージの採用			
		2111					
主 系	また 度の日標 達成		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	むた			
実績	責年度の目標達成		□目標達成	成した。			
		の状況	<u> </u>	成した。			
5	責年度の目標達成 提出年度の地球標の の 有 無	の状況	対策の目標	成した。			
5	提出年度の地球	の状況	黄の目標■無		CO;	削減率(前年度比)	%
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	の状況 に対し、	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク		削減率(前年度比)排出量(総量)	% t
5 目	提出年度の地球	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	黄の目標■無	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2	削減率(前年度比)排出量(総量)	%
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	の状況 に対し、	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク	O_2/m^2 CO_2		%
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		(
]]]] []	提出年度の地球 標 の 有 無	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		9, t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		9 t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		9, t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		9/ t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	の状況 文温暖化対 口 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		99 t

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	新桥	喬駅	前ビ	シル電	5号:	館											
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	6							
	\!!!				Ŧ	1	0	5	_	0	0	0	4	区	市	町	村	名	東京都港区		
事	業所	等の	所 在	地	町夕以	名 番	地下	東京	都港	区新	橋2-	-20-1	15								
事	業所等	等の	延床面	ī積			394	.80	m^2	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の : -	実 <i>i</i> 使	績 [月	年	度期	の間	□ 1年度分	■ 1年	未満
所	有	-	形	態		自己	1所1	有		〕他	者別	悀									
報	告	1	範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—‡	郭(ラ	ーナ	ント	·)			■ 建物の一部	(その他)	
华口	生	1 M F	こたる用	1 2 全		事務	所					商業	(施	没(4	物具	反)			□ 商業施設(賃	次食)	
					Ш	工場	<u>=</u> 7					複合	施	没] その他		
に	おける	5 細 2	(業分 分類番	号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	美区 2	分		Ī	直営	店	:	□ 加盟店	■ 非認	核当
再の	生可能 利	能工 用	ネルキ 状	· 況				エネ すの設	ルギ :置	_		低炭	素電	意力の	の受	を入			□ 証書によるの利用	環境価値	
前 か		の 執 の <i>ਭ</i>	设 告 内 定 更	容点																	

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2019年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 9	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	2 17	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	t
	総計(④=②+③)	4	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⁽⁵⁾ 43.0	kg-CO ₂ /m ²

			推計		使用量	係数	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の 使用	単位	使用里	休奴	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(10)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	35,790.0	9.76	349.3	0.489	17.5
規則]第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 349.3		17.5
その	水道及び工業	用水道		m^3	0.0			0.251	0.0
他	公共下水道	_		m^3	0.0			0.439	0.0
	_	合 計		·					0.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

対策者 対策名 対策名 対策者 対策者 対策者	で要請に協力 報を加えて把握 な清掃・交換 の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m² CO ₂ 排出量(総量) t		地球温暖化対策		重点文	·策		その他対策	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
組織 体制 の整備 B102 関連他者からの情報を加えて把握	報を加えて把握 な清掃・交換 の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t			対策番号		対策名	対策番	号 対	策名
エ ネルギー等の 使用状況の把握 選用対策 D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 設備保守対策 設備保守対策 E114 高効率パッケージの採用 設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 設備導入対策 上談権年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ペンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) その他 特記事項に内容を記載	な清掃・交換 の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t			A501	ビル所有者の	対策や要請に協力			
エ ネルギー等の 使用状況の把握 選用対策 D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 設備保守対策 設備保守対策 E114 高効率パッケージの採用 設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 設備導入対策 上談権年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ペンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) その他 特記事項に内容を記載	な清掃・交換 の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t	&日 <i>\$</i>	悪休制の敷備						
正 ネルギー等の 使用 状況の 把握 D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 設備 保守 対策 E114 高効率バッケージの採用 設備 導入 対策 E114 高効率バッケージの採用 設備 導入 対策 E114 高効率がッケージの採用 設備 での 有無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) にのと非出量(総味面積当たり) とのと非出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	な清掃・交換 の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t	<u>р</u> д. /	₩ 仲 III V 正 III						
正 ネルギー等の 使用 状況の 把握 正 用 対 策	な清掃・交換 の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
度用状況の把握	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t	·	ラルゼー竿の	B102	関連他者からの	の情報を加えて把握			
省	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
省	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
省	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
省立 ネルボー 対策 設備保守対策 E114 高効率パッケージの採用 設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 表達年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
正 ネルル ま	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t		連 用 対 東						
ネルギー 対策 設備保守対策 E114 高効率パッケージの採用 設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 設備導入対策 を持止年度の目標達成の状況 目標を成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
ルギー 対策 設備保守対策 E114 高効率パッケージの採用 設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 表演年度の目標達成の状況 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□有■無 ベンチマーク区分 CO₂排出量(延床面積当たり) 大の他 特記事項に内容を記載	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
対策 D101 ランプ等の定期的な清掃・交換	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t	ル							
対策 設備保守対策	の採用 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t	ギー		D101	ランプ学の会制	明的办法提, 宏始			
策 設備保守対策 E114 高効率パッケージの採用 設備導入対策 直標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 「CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	た。 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t			D101	ノンノ寺の足界	がいな何が、父揆			
設備導入対策 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標	た。 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t	策	設備保守対策						
設備導入対策 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標	た。 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
設備導入対策 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標	た。 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t			F114	高効率パッケ-				
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) にO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t			LIIT	同効子・ラブ	2 0211/11			
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t		設備導入対策						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	ランク CO ₂ 削減率(前年度比) % kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t								
目標の有無□ 有 無 □ 有 無 無 無	kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t	実績	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	戊した。			
目標の有無□ 有 無 □ 有 無 無 無	kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t		HU도로호바라	ᄿᄆᄧᄼᄱᆚ					
マンチマーク区分 ランク CO2削減率(前年度比) 目標値等(選択) kg-CO2/m² CO2排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t					1			
目標値等(選択) CO2排出量(延床面積当たり) kg-CO2/m² CO2排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) t	<u> </u>	標の 有 悪			<u>.</u>		70 WINE	0.0
その他特記事項に内容を記載	~ 3		= 1 (. 1/2 (96
	記事項に内容を記載	目標	票値等(選択)		(延床面積当たり)		2	CO ₂ 排出量(総量)	t
6 特記事項				その他		特記事項に内容を	記載		
5 特記事項									
		3 :	特記事項						